



虹の色はいくつ？／今の気持ちを言葉で言うと…

～「言葉」と「認識」について～

校長 山本平生

うっとうしい梅雨空の中に、時折見せる晴れ間は少し心をほっとさせます。加えて虹がかかったりしていると、少し得したような、幸せな気分になることもあるでしょう。

「虹の色はいくつ？」と問われれば、ほぼ全員が7色と答えます。「なないろのにじ」赤・橙・黄・緑・青・藍・紫ということになります。1704年にアイザック・ニュートンが、白色光がプリズムによって分解される様子を分析して虹の色を7色に定義したことから、以後、世界的に「なないろのにじ」が年月を経て広まっていったようです。

一方、文化的にみると地域によって異なる色の数となっていることもあります。日本では7色が一般的であるのに対し、アメリカやイギリスでは6色とする場合があります。ロシアでも「藍色」を含めずに6色とすることが多く、アフリカの一部地域では、3～5色という地域もあると聞きます。また、同じ日本でも、江戸時代の浮世絵に描かれた虹は3色で描かれたり4色で描かれたりしています。

一説によると、「色を表す言葉」をどれだけ多く持っている言語かによって虹の色の数も変わってくるそうです。繊細な色味の違いを表せる言語をもつ地域は、虹の色数が多くなり、色を表す言葉自体が少ない言語では、色数が少なくなるということもあるようです。「言葉」によって「認識」に違いが生まれるということです。

あるところに幼い姉妹がいました。今日は姉の誕生日。パーティーが開かれています。姉には、たくさんの誕生日プレゼントが届けられます。姉はみんなに祝福されて、ぬいぐるみを腕に抱き満面の笑顔です。

姉の誕生日にも関わらず、妹はご機嫌斜めです。ずっと不機嫌を表情に出し、ついには泣き出してしまいます。両親が、妹の分もと気を使って用意しておいた、一回り小さいぬいぐるみを差し出しても妹の機嫌は直りません。「これは、嫌。」「お姉ちゃんが持っている、あのぬいぐるみがいい。」とゆずらず、泣きわめいています。

いつまでも泣き止まない妹を、親がそっと抱き上げ語りかけます。「今、とっても嫌な気持ちなんだね。もやもやした気持ちなんだね。その、もやもやした気持ちを『嫉妬(しつと)』っていうんだよ。嫉妬して、もやもやした気持ちって、嫌な気持ちだね。」

いつの間にか、泣き止んだ妹は、「今日は、朝からずっと『しつと』してた。」とつぶやきました。

幼い子に「嫉妬」という感情がどの程度理解できるかは疑問ですが、このエピソードでは、自分の今の感情を表す言葉を教わったことで、自分の心の状態を把握し、整理し、他者に伝えることができるようになりました。自己認識力が育つと、他者の気持ちにも気づけるようになります。そうすると、トラブルや自己の葛藤を言葉で解決できるようになり、自己肯定感も高まっていきます。

私たち大人であっても、自分の気持ちを言葉にすることはとても難しいことです。ましてや、成長過程にある中学生には、まだまだ知らなければならない言葉がたくさんあるでしょう。言葉でたくさんコミュニケーションをとることで語彙を増やし、言葉にできる感情や事柄を豊かで確かなものにしていくことが大切です。

「言葉」は「認識」をより深いものにし、人間関係をより良好なものにするはずですから。

活躍する十中生 ～中越地区各種大会結果～

○陸上競技部

共通男子棒高跳	1位	3年男子
共通男子 800m	1位	3年男子
共通男子 1500m	9位	3年男子
共通男子四種競技	11位	3年男子
共通女子 100mH	3位	3年女子
共通女子走幅跳	4位	3年女子
	9位	1年女子
共通女子四種競技	9位	3年女子
共通女子 200m	13位	3年女子
共通女子 1500m	13位	2年女子
共通女子 4×100mリレー	6位	(3年女子4名)

**以上、県大会出場決定！
(8位以上の生徒は入賞)**



○男子バスケットボール部 (十日町中・WHITE PHOENIX)

・南ブロック予選

第1試合 十日町 76-42 東小千谷 勝利

第2試合 十日町 18-80 六日町 惜敗

※中越地区大会敗退

・南ブロック予選

第1試合 WHITE PHOENIX 173-6 八海 勝利
予選を突破し、決勝トーナメント進出

・決勝トーナメント

1回戦 WHITE PHOENIX 65-34 葵 勝利

2回戦 WHITE PHOENIX 46-45 燕吉田 勝利

準決勝 WHITE PHOENIX 58-49 宮内 勝利

決勝 WHITE PHOENIX 49-63 Tsumari Azars 惜敗

2位で県大会出場決定！

○ソフトテニス部 (UC☆15)

【男子団体戦】

・南ブロック予選トーナメント

2回戦 UC☆15 3-0 湯沢 勝利

決勝 UC☆15 2-1 塩沢 勝利

予選トーナメント1位で、決勝トーナメント進出

・決勝トーナメント

1回戦 UC☆15 2-1 燕 勝利

2回戦 UC☆15 2-1 見附 勝利

準決勝 UC☆15 1-2 燕スポ少 惜敗

3位で県大会出場決定！

【男子個人戦】

3年男子・南中生ペア 5位 **県大会出場決定！**

【女子団体戦】

・南ブロックA予選リーグ

第1試合 UC☆15 2-1 千田 勝利

第2試合 UC☆15 3-0 津南 勝利

第3試合 UC☆15 0-3 小千谷 Jr 惜敗 2勝1敗

予選リーグ2位で、決勝トーナメント進出

・決勝トーナメント

1回戦 UC☆15 1-2 三条第一 惜敗

※中越地区大会敗退

【女子個人戦】

※中越地区大会敗退



○バレーボール部

・南ブロック予選リーグ

第1試合 十日町 2-1 下条 勝利

第2試合 十日町 2-0 小千谷 勝利

第3試合 十日町 0-2 塩沢 惜敗

※中越地区大会敗退

○野球部 (妻有 NEXUS)

2回戦 妻有 NEXUS 11-2 出雲崎・寺泊 勝利

決勝 妻有 NEXUS 5-4 十日町 EAST 勝利

1位で県大会出場決定！

なお、妻有 NEXUS は全日本少年軟式野球大会新潟県予選会を優勝し、7月5日(土)・6日(日)に行われる北信越大会に出場します。



○女子バスケットボール部

・南ブロック予選

第1試合 十日町 9-112 魚沼 BRUINS 惜敗

※中越地区大会敗退



○卓球部

【男子団体戦】

・予選リーグ

十日町 1-3 六日町 惜敗

十日町 1-3 広神 惜敗

※中越地区大会敗退

【男子個人戦】

※中越地区大会敗退

【女子個人戦】

※中越地区大会敗退



○バドミントン

【男子シングルス】

3年男子(こぼどクラブ) 3回戦 惜敗

※中越地区大会敗退

○水泳

1年女子(十日町 TSC)

4×100mフリーリレー 5位

200m個人メドレー 6位

4×100mメドレーリレー 6位

以上、県大会出場決定！(3種目入賞)

